第6回. 漸近展開とべき級数展開 (三宅先生の本, 2.4 の内容)

岩井雅崇 2021/05/25

1 漸近展開とべき級数展開

定理 $\mathbf{1}$ (有限テイラー展開). f(x) が開区間 I 上の C^n 級関数とする. $a \in I$ を固定する. 任意の $x \in I$ について, ある $\theta \in (0,1)$ があって

$$f(x) = f(a) + f'(a)(x - a) + \frac{f''(a)}{2!}(x - a)^2 + \cdots$$

$$\cdots + \frac{f^{(n-1)}(a)}{(n-1)!}(x - a)^{n-1} + \frac{f^{(n)}(a + \theta(x - a))}{n!}(x - a)^n$$

$$= \sum_{k=0}^{n-1} \frac{f^{(k)}(a)}{k!}(x - a)^k + \frac{f^{(n)}(a + \theta(x - a))}{n!}(x - a)^n$$

となる.右辺を x=a における 有限テーラー展開と呼び, $R_n=\frac{f^{(n)}(a+\theta(x-a))}{n!}(x-a)^n$ を剰余項と呼ぶ.特に a=0 のとき,有限マクローリン展開と呼ぶ.

定義 2 (ランダウの記号). a を実数または $\pm\infty$ とし, f(x) と g(x) を a の周りで定義された関数とする. $\lim_{x\to a} \frac{f(x)}{g(x)}=0$ であるとき

$$f(x) = o(g(x)) (x \rightarrow a)$$
 と書く.

例 3. • $x^5 = o(x^3) \ (x \to 0)$

- $\sin x = x + o(x^2) \ (x \to 0)$
- 任意の正の実数 α について, $\log x = o(x^{\alpha})$ $(x \to +\infty)$ であり, $x = o(e^{\alpha x})$ $(x \to +\infty)$ である.

命題 4 (ランダウの記号の性質). $m, n \in \mathbb{N}$ とする.

- $x^m o(x^n) = o(x^{m+n}) (x \to 0)$
- $o(x^m)o(x^n) = o(x^{m+n}) (x \to 0)$
- $m \le n \text{ tsid } o(x^m) + o(x^n) = o(x^m) \ (x \to 0)$

定理 $\mathbf{5}$ (漸近展開). f(x) を a を含む開区間上の C^n 級関数ならば

$$f(x) = f(a) + f'(a)(x - a) + \frac{f''(a)}{2!}(x - a)^2 + \dots + \frac{f^{(n)}(a)}{n!}(x - a)^n + o((x - a)^n) \quad (x \to a)$$

となる. 特に a=0 の場合は下のようになる.

$$f(x) = f(0) + f'(0)x + \frac{f''(0)}{2!}x^2 + \dots + \frac{f^{(n)}(0)}{n!}x^n + o(x^n) \quad (x \to 0)$$

例 6.

$$e^{x} = 1 + x + \frac{x^{2}}{2!} + \frac{x^{3}}{3!} + \dots + \frac{x^{n}}{n!} + o(x^{n}) \quad (x \to 0)$$

$$\sin x = x - \frac{x^{3}}{3!} + \frac{x^{5}}{5!} - \dots + \frac{(-1)^{n-1}x^{2n-1}}{(2n-1)!} + o(x^{2n-1}) \quad (x \to 0)$$

定理 $\mathbf{7}$ (べき級数展開). f(x) を a を含む開区間上の C^{∞} 級関数とする. テイラーの定理

$$f(x) = \sum_{k=0}^{n-1} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} (x-a)^k + \frac{f^{(n)}(a+\theta(x-a))}{n!} (x-a)^n$$

において、剰余項 $R_n(x)=\frac{f^{(n)}(a+\theta(x-a))}{n!}(x-a)^n$ とする. $b\in I$ において $\lim_{n\to\infty}|R_n(b)|=0$ となるならば、

$$f(b) = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} (b-a)^k$$
 となる.

例 8. $f(x) = e^x$ とし、a = 0 かつ $b \in \mathbb{R}$ とする. このとき剰余項は

$$R_n(b) = \frac{e^{b\theta}b^n}{n!}$$

である. $\lim_{n\to\infty} |R_n(b)| = 0$ であるので、べき級数展開ができ、

$$e^b = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} b^k = 1 + b + \frac{b^2}{2!} + \frac{b^3}{3!} + \frac{b^4}{4!} + \cdots$$

例 9. $f(x) = \sin x$ とし、a = 0 かつ $b \in \mathbb{R}$ とする. このとき剰余項は

$$R_{2n}(b) = \frac{(-1)^n b^{2n} \sin(b\theta)}{(2n)!}$$

である. $\lim_{n\to\infty} |R_n(b)| = 0$ であるので、べき級数展開ができ、

$$\sin b = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{f^{(k)}(a)}{k!} b^k = b - \frac{b^3}{3!} + \frac{b^5}{5!} - \frac{b^7}{7!} + \cdots$$

2 初等関数の漸近展開

初等関数の a=0 の周りでの漸近展開の具体例を紹介する.1

$$e^{x} = 1 + x + \frac{x^{2}}{2!} + \frac{x^{3}}{3!} + \dots + \frac{x^{n}}{n!} + o(x^{n}) \quad (x \to 0)$$

$$\sin x = x - \frac{x^{3}}{3!} + \frac{x^{5}}{5!} - \dots + \frac{(-1)^{n-1}x^{2n-1}}{(2n-1)!} + o(x^{2n-1}) \quad (x \to 0)$$

$$\cos x = 1 - \frac{x^{2}}{2!} + \frac{x^{4}}{4!} - \dots + \frac{(-1)^{n}x^{2n}}{(2n)!} + o(x^{2n}) \quad (x \to 0)$$

$$\log(1+x) = x - \frac{x^{2}}{2} + \frac{x^{3}}{3} - \dots + \frac{(-1)^{n-1}x^{n}}{n} + o(x^{n}) \quad (x \to 0)$$

$$\sinh x = x + \frac{x^{3}}{3!} + \frac{x^{5}}{5!} + \dots + \frac{x^{2n-1}}{(2n-1)!} + o(x^{2n-1}) \quad (x \to 0)$$

3 演習問題

演習問題の解答は授業の黒板にあります.

1.

$$\frac{1}{1-x} = 1 + x + x^2 + x^3 + \dots + x^n + o(x^n) \ (x \to 0)$$

となることを示せ.

 $^{^1}$ なんでもかんでも綺麗に漸近展開できるとは限らない. 例えば $\tan x$ などの漸近展開の一般項は非常に難しい.